

【学校教育目標】

心ゆさぶる感性 のびのび語り合う子
学び求める知性 ぐんぐん学び合う子
生き方磨く個性 もりもりきたえ合う子

今こそ「早寝、早起き、朝ごはん」運動！
家庭学習時間 学年×10分+10分

☎ 0133-26-2170 学校HP <http://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/school/nishitobetsu-el/>

「前期前半を終え」

校長 伊東 優子

新年度開始から4ヶ月が過ぎ、前期の前半が終了となります。今年度もコロナウイルスの感染拡大防止のため、例年と違うスタートとなりました。前期前半を振り返ると、行事の延期などで単調になりがちだった中、子どもたちは、学習に集中してよく頑張っていたと思います。生活面でも、挨拶も係活動もよく頑張り、品行方正に生活できました。ただ、大きなことではありませんが、生徒指導上の指導事項が例年よりやや多かったように思います。やはり、行事の延期等はもちろんですが、長期化するコロナ禍で制限が多い日々が続いていることや、本来楽しみであったオリンピックも多くの不安を抱きながら迎える状況になったことなど、世の中全体が閉塞感や不安感に包まれていることも、少なからず影響しているのかもしれませんが。

そのようなこともあり、校外学習については、受け入れ先が了解してくれるところには、ウイルス感染防止対策をして極力行くようにしています。今月6日(火)には、2年生が小樽水族館に行ってきました。若干お天気がぐずついていたのですが、いつものように元気いっぱい活動して、たくさん学び、満喫して帰ってきたようです。また、12日(火)～13日(水)に、5年生が宿泊学習で道民の森に行ってきました。お天気にも恵まれ、とても有意義な時間を過ごしたようで、帰着集会では、疲れた様子ではありましたが、やりきったという自信も見られ、みんなとても満足気な表情をしていました。

また、校外学習ではありませんが、15日(木)に、3年生が、宇和島水産高校とのオンライン授業に参加しました。リモートで宇和島水産高校の様子を見せてもらったり、高校生の皆さんから鯛の養殖について説明してもらったりしました。水族館の映像だと勘違いする子もいたりするほど整った高校の施設設備に、みんな驚

いていました。また、こちらから難問となる質問をして高校生がシンキングタイムに入るなどのほっこりする場面もあり、楽しくわかりやすい授業となりました。前々日には、本物の鯛も送られてきて、生の鯛を見ることができたことにより、より興味深く学べたようです。

やはり、こういった行事などによって得られるものは大きいのだとあらためて感じました。

ただ、逆に、こういう時だからこそ、単調な日常であっても、できない事に不満を持つのではなく、できる事の中に小さな幸せや楽しみを見つけ、身の回りの人や平穏な暮らしの一つ一つに感謝する心も養ってほしいと思います。

8・9月には、修学旅行(6年生)や、円山動物園(1年生)・花卉集出荷場(3年生)・フィールドワーク(たんぽぽ学級)・ごみ処理場(3年生)・開拓の村(4年生)・道民の森(5年生)での校外学習などを予定しています。すべてを無事実施できて、子ども達が楽しく学びよき思い出をつくれることを願っています。

さて、いよいよ明日から夏休みになります。ウイルス感染拡大防止のため制限はありますが、この機会を有効に活用して、学校ではできない体験や学習をたくさんしてほしいと思います。ただし、コロナウイルスの感染防止のみならず、不審者・交通事故・水の事故・花火などの火による事故など、子供たちを取り巻く環境には相変わらずいくつもの危険があります。各ご家庭で、配付しましたお便りをご確認いただき、事故のない楽しい夏休みを過ごさせてほしいと思います。また、タブレットを配布しました高学年には、ネットトラブル等にも注意するよう学校で指導しております。ご家庭でもネットの使用については気をつけるようにさせて下さい。楽しく充実した夏休みを過ごし、8月19日(木)に、全員が元気な顔で登校してくれるのを楽しみにしています。

学校閉庁日について

8月12・13・16日は「学校閉庁日」となっております。

詳しくは昨日配布いたしました文書に記載してございますが、学校への電話はつながりませんのでご注意ください。なお、お急ぎの場合には下記の電話番号までご連絡ください。

- ◆当別町教育委員会学校教育課
(直通) 0133-23-2689
- ◆当別町役場
(代表) 0133-23-2330

宇和島水産高校とのオンライン授業



～真鯛の養殖ってスゴイ!～

当別町は愛媛県の宇和島市と姉妹都市関係を結んでいます。その宇和島市の養殖の真鯛を使った給食のメニューが、7月2日に出ています。その宇和島市にある宇和島水産高校とオンラインで結び、7月15日(木)に高校生によるオンライン授業を実施いたしました。本校からは3年1組が代表して参加しました。また、当別町だけではなく、長野県千曲市の小学校や、宮城県の大崎市の小学校も入ったの授業です。

高校生からは宇和島市の紹介や、養殖真鯛のこと、飼育の様子を教えてくださいました。子どもたちも飼育施設を見て水族館じゃなく学校だということにびっくり。最後はクイズや質問をして終わりました。

3年生は大きなあいさつと返事で、西当別小学校の代表としてとても立派な態度で臨んでいました。えらい!

それにしても、北海道と愛媛県を結んで、簡単にやりとりできることに我々教員も驚きでした。



今後の学習の参考にしていきたいと思っています。



8月の行事



日	曜	行 事
1	日	夏休み～8/18
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	山の日
9	月	振替休日
10	火	
11	水	
12	木	学校閉庁日
13	金	学校閉庁日
14	土	
15	日	
16	月	学校閉庁日
17	火	
18	水	会議日
19	木	朝の交通安全指導 あいさつ週間(～23日) 外国語(5・6年)
20	金	夏休み作品展(～26日) 児童委員会(5)
21	土	
22	日	
23	月	小中合同道徳
24	火	1年校外学習(円山動物園 *弁当持参)
25	水	会議日 外国語(1・2・5・6年)
26	木	3年校外学習(花卉集出荷場) 外国語(3・4・5年)
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	短縮4時間授業 給食なし (当別町教職員研修のため)



◆PTA会費2回目の引き落としのお知らせについて、混乱をさせてしまい、申し訳ありませんでした。例年、5月と6月の2回の引き落としになっていましたが、今回の減額により、6月・7月と予定が変わってしまったため、このような形になってしまいました。大変、失礼いたしました。

◆◆◆◆ 宿泊学習無事終了！～活動の意義について考える ◆◆◆◆

7月12日(月)～13日(火)の1泊2日で、本校5年生が道民の森へ宿泊学習に行きました。出発前に体調を崩してしまった子や、同居家族の体調不良により参加できなかった子もあり、新型コロナウイルス感染症対策のためとはいえ、全員連れて行けなかったことはとても残念に思っております。少しでも早く、新型コロナウイルス感染症の拡大がおさまり、子どもたちの学習が正常に実施できるようになることを願っております。

さて、今年度の宿泊学習も道民の森で実施しました。昨年とは違って変わったの素晴らしい夏晴れ！新型コロナウイルス感染症対策の他に、熱中症対策も気を付ける必要がある天気と気温でした。そのような暑い中でも子どもたちは係の仕事や学習に進んで取り組んでいました。

学習では、当別エコロジカルコミュニティの山本さんをはじめ、道民の森のスタッフの方々にお世話になり、山を散策して大ナラの木を見に行ったり、俳句を作ったり、また自分たちで考えた課題に取り組んだりしました。生活では、自分の係の仕事を責任もって行い、時間とマナーを守って、自主的に取り組むことができました。特に、困っている人のサポートや、率先して床の汚れを拭いたり、片づけをしたりと自分から進んで行動することができていたのがとても素晴らしかったです。

さて、学校では宿泊学習を取り入れています。その意義は何でしょうか。

国立青少年教育振興機構が行った調査では、「子どもの頃の体験が豊富な人ほど、大人になってからのやる気や生きがい、モラルや思いやり、人間関係構築の能力などの能力が高い傾向にある」ことを説明しています。

宿泊学習は、慣れ親しんだ家や学校生活とは環境も設備も違う中で生活を送る学習です。それゆえに普段では起こることのない事態が発生します。学校では、いつものパターンで行動したり、友だちの行動を見てのんびり活動したりすることができるかもしれませんが、宿泊学習ではそうはいきません。みんな新しい環境、未経験な場所にいるため、常に自分で考え行動し、仲間と協力しながらトラブルや困難を乗り越えていくことになります。困難というには大げさかもしれませんが、子どもたちにとっては何もかもが新しい出来事のため、常に小さな課題をのり越えていくことになります。みんなでのり越えることで、学級での「所属感」や「連帯感」が深まり、互いに安心して意見の言うことのできる「学び合う学級」になるのです。

そのための事前準備についても、とても重要な時間です。集団で考えを凝らして、あらゆる場面を想定し、計画・準備をすることはとても大変です。相手の意見を聞いて認めたり、自分の意見をわかりやすく伝えたり、時には妥協することも必要でしょう。そうして準備したことが上手にできたときの達成感には子どもを大きく成長させるパワーがあります。

集団活動は、やがて訪れる社会人生活のいわば縮図にあたります。問題解決能力や社会生活力の向上という点において、この宿泊学習は学校生活だけでは得られない様々な要因があるということがわかります。

5年生は、この2日間で見違えるように行動できるようになりました。宿泊学習の効果てきめんですね。(15日は少し疲れているようでしたが・・・)ぜひ、今後の学校生活に活かしていきたいと職員一同思っています。



◆◆◆◆◆ 夏休みの新型コロナウイルス対策のお願い ◆◆◆◆◆

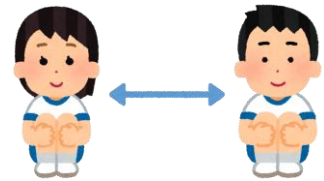
いよいよ明日から28日間の長い夏休みに入ります。昨年度は、臨時休校の関係で、夏休みが短くなりましたが、今年度は通常にもどりました。子どもたちもとてもうれしそうです。

ところが、現在、新型コロナウイルスの新種の変異株が札幌圏で流行の兆しが見え、感染者数も増えているようです。また、明日からオリンピックがスタートします。札幌はマラソンとサッカーの会場となっております、無観客とはいえ、選手・スタッフだけではなく報道陣やボランティアの方々等、多くの人々が動くことになると考えられます。

本来であれば楽しい夏休みではありますが、不要不急の外出はできるだけ控えていただき、感染症対策を十分にとりながら、ご家庭でゆっくりとお過ごしください。以下に、確認事項を記載いたしました。ご協力をお願いいたします。なお、別プリントで生活便りも出しておりますのでそちらもお読みください。

(1) 3つの密を避けましょう。

「換気の悪いところ」「人がたくさん集まる場所」「間近で会話が発生する場所」には行かないことです。3つがそろったらアウトではなく、1つでも該当する場所があればアウトと思い、慎重に行動しましょう。



(2) 外に出かけたときは「マスク着用」と「手洗い」、室内は「こまめな換気」を忘れずに

コロナウイルスは脂質の膜でおおわれているウイルスです。石鹸をつかってしっかり20秒以上洗えば効果抜群です。指先、爪の間、手首もしっかりと洗いましょう。また、こまめな換気も行ってください。



(3) 遊ぶときは接触をできるだけ避けて

友だちと遊んだり、いっしょに勉強したりすることは良いことです。密にならないように遊んだり、勉強したりと工夫しましょう。

*夏休み中に事故にあった、新型コロナウイルス感染症に感染した、濃厚接触者に特定された、感染の疑い(PCR検査の予定)がある場合などの、緊急連絡については、すぐに学校へお願いいたします。

【連絡いただく事項】

- 保護者氏名 児童の氏名及び学年 内容(感染、濃厚接触者、PCR検査の実施など)
健康状態やこれまでの経緯 病院名 病院からの指示

*土日・祝日や学校閉庁日については、当別町役場または教育委員会へ連絡をお願いします。


【緊急連絡先】

- 当別町教育委員会学校教育課 (直通)0133-23-2689
当別町役場 (代表)0133-23-2330

健康には十分気を付けて、良い夏休みをお過ごしください。

子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

・ いじめられている・・・ ・ 学校に行きたいのに行けない・・・ ・ 誰かに聞いてほしい・・・
そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談  0120-3882-56 (無料、毎日24時間対応)

●メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談をご利用下さい。

●来所相談も行っています。 ※10:00~16:00 (土日・祝日、年末年始はお休みです)

●子ども相談支援センター 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階